

自他共栄

◆ 学校教育目標 「自他共栄」について ◆

「自他共栄」とは、相手を敬い感謝することで、信頼し合い助け合う心を育み、自分だけでなく、他の人と共に栄える世の中にしようとする事です。大きな目標だなあと思う方もいるかと思います。

しかし、本校生徒の校内外における誠実な生活の様子、学習や部活動に向かう前向きな姿勢をみますと、この学校教育目標「自他共栄」を十分に理解し、そして実践してくれるのではないかと期待感が湧いてきます。

人は一人では生きていけません。相手を思いやり、お互いに磨き合いながら、円滑な関係、WIN-WIN（相手も自分も双方が勝ち）の関係をどうしたら構築できるかを考えていくことが大切です。

麻生中学校を卒業し、将来社会に出た時にも「自他共栄」という視点から、仕事を進め、社会を支えてもらいたいと考えます。

◆ 学級役員が任命されました ◆ ～リーダーとフォロワー～

学級役員が選出され任命されました。学級、学年のリーダーとしての活躍を期待します。任命式では、各役員から、意気込みについてのスピーチがありました。スピーチから、役員としての責任とやる気が伝わってきました。

役員皆さんは、仲間から信頼されて選出されています。信頼されるにふさわしい言動のもと、リーダーシップを発揮していきましょう。

リーダーが力を発揮するためには、フォロワー（役員以外の人）の役割が大切です。フォロワーには、自分ができると積極的に引き受ける、リーダーを支える、リーダーの考えを伝える、学級がよくなるように働きかける、役員に意見をするなど重要な役割がたくさんあるのです。

リーダーが及ぼす影響力は10～20%、フォロワーが及ぼす影響力は80～90%であると言われています。

リーダーとフォロワー、お互いが協力をして、素晴らしい学級、学年を創り上げていきましょう。

◆ 研究授業、授業の腕を磨いています ◆

4月28日（金）5校時に、今年度最初の授業研究が行われました。3年3組、国語、授業者は、●●先生でした。

本校の先生方は、皆さんが「できた、わかった、もっとやりたい」と思える授業をつくるために、計画を立て、授業について話し合い、実際に試してみるなど、日々研究をしています。よい授業にするためには、先生方の努力は勿論大事ですが、それだけでは実現できません。皆さんの力が必要なのです。

「何が問題になっているのかをつかみ、自分で考えてみる。自分の考えがまとまったら、考えを表してみる。友達と意見を出し合い、学級全体でよりよい考えに洗練させていく。授業を振り返り、まとめてみる。」

このような前向きな姿勢を大切にして、先生と共に授業をつくっていきましょう。